



【学校教育目標】

ふるさと新和を誇りの思い、健やかで確かな学力を身に付け、活力ある生徒の育成

天草市立新和中学校 学校だより



学校HP  
二次元コード

【教育理念】よい習慣を持った生徒に

【育成を目指す資質・能力】

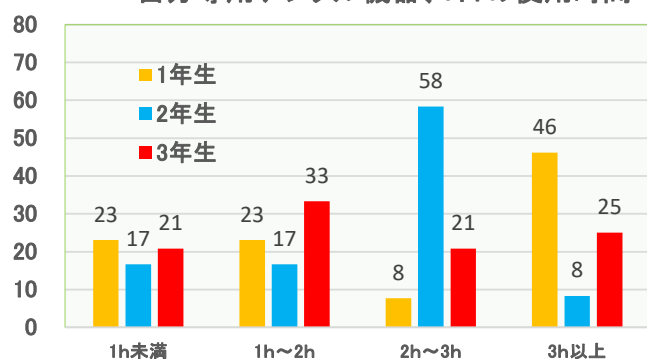
- ①自ら考え、取り組む力
- ②やり通し、学び続ける力
- ③協働できる力

令和7年度 第4号(表面)  
令和7年7月22日発行  
文責 校長 尾中 猛

# 新和中

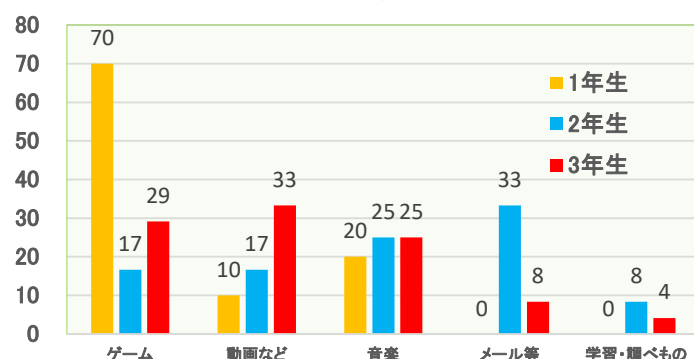
## SNSメディア機器の安全・安心な利用～アンケート結果より～

自分専用デジタル機器、1日の使用時間



使用時間

どんなことに一番時間を使うか



使用目的

5月に「生活アンケート」を実施しました。その中の「メディア機器」に関する項目についての結果をお知らせします。本年度も本校教育の具体的実践重点事項に「SNSメディア機器(情報通信機器)の安全・安心な利用」を挙げています。ご家庭へのお願い等をこの紙面を通じて行いたいと思います。ご理解とご協力をよろしくお願いします。

はじめに、スマホ・タブレット・ゲーム機などの「家庭で自由に使える情報通信機器」の所持率ですが、全校生徒で約83%でした。多くの生徒が何らかの手段で、ソーシャルメディアと繋がっている状況です。

次に、左上のグラフは「1日のメディア機器の使用時間」の学年別の結果です。

学年ごとの特徴はありますが、いずれにしてもかなりの時間使用していることが分かります。

グラフは掲載していませんが、学校全体で1時間以上使用している生徒が80%(R6:81%)、2時間以上は54%(R6:33%)、3時間以上は27%(R6:14%)で使用時間が増えている状況です。

平日で部活動も行っている場合であれば、特に2時間以上の使用になると、家庭学習の時間確保や睡眠時間の確保にも影響が出るのではないかと考えられます。

右上のグラフは、使用目的別グラフです。使用する際は内容を決め、長時間にならないように各ご家庭でも話し合いをされる必要があると感じています。

右の冊子は熊本県警から紹介されているものです。第1章「デジタル社会に生まれた子供の現状」、第2章「どうすれば子供たちを守れるか?」、第3章「最近のスマホ事情」となっています。2次元コードを読み取っていただくと、詳しい内容を確認することができます。短時間で読み進めることができますので、ぜひ、保護者の皆様も一度目にいただき、参考にされてみてはいかがでしょうか。

いよいよ長い夏休みが始まります。子供たちは、家庭で過ごす時間が長くなります。簡単に連絡が取れるなどの便利な反面、SNSに絡むトラブルや事件にも、誰でも巻き込まれる可能性はあります。学校では「メディア機器使用の光と影を知り、未来に賢く利用していきけるよきユーザーになる」ことをめざした指導や啓発を行っています。

しかし、「持たせるのも、使わせるのも家庭」ですので、くり返りくり返しの使用状況の確認と家庭のルールの見直しをお願いいたします。

令和7年1月

30分で読める!

スマホに弱い大人の教科書

～捜査現場と学校現場から見たホンネ～

子供たちを  
守りましょう!

(発行)  
熊本県警察

(協力)  
熊本県 熊本県教育委員会 熊本市教育委員会

QRコードからも図解  
読み取ることができます

## 令和7年度 天草郡市中体連大会

～皆様に感謝、そしてありがとうございました～

6月21日(土)22日(日)に、バレーと野球の大会がありました。バレーは、準決勝で大矢野中学校と対戦、0-2で敗れましたが、拾ってつなぐバレーで3位という結果でした。



野球は、有明・本渡東・栖本連合チームに0対6という悔しい結果でしたが、最後まで諦めない姿は、後輩たちに強く印象に残ったと思います。



最後まで  
応援あり  
がとうござ  
いました

6月28日(土)には空手道大会に、3年生の蓑田琉也さんが形・組み手に出場し、形では6位入賞でした。コーチの先生方にはご指導お世話になりました。



## キャリアプランニング講話

7月7日(月)に、サトウ繊維有限会社の取締役工場長 小山亮太郎様をお招きして、本校で毎年取り組んでいる「キャリアプランニング講話」をしていただきました。小山様は繊維産業の技術を継承していく活動にも携わっておられ、講話では海外での生活、中国での工場立ち上げなどの経験を交えながら、故郷に誇りを持つことの大切さなどについて



語っていただきました。ユーモアあふれる貴重な話に、生徒たちは笑顔で聞き入っていました。お忙しい中、たいへんありがとうございました。

## 8月行事予定

- 1日(金) : 社会福祉協議会ワークキャンプ
- 8日(金) : 稲刈り(1・2年)予定
- 11日(月) : 山の日
- 12日(火)～15日(金) 4日間天草市学校閉庁日
- 18日(月) : 脱穀(3年)予定
- 19日(火) : 課題提出日
- 20日(水) : 後期学習会開始(21日・25日・26日)
- 24日(日) : PTA美化作業 7:00～8:15
- 29日(金) : 2学期始業式  
3年実力テスト  
1・2年課題確認テスト～9/1

## 社会を明るくする運動作文コンテスト

### 天草地区保護司会賞 1年 浪床 一歌

「あいさつで地域を明るくするために」

「社会を明るくするために、自分にできることは何だろう。」と考えたときに、初めに思いついたことは、あいさつでした。

私は、自転車で通学しています。中学校に向かっていて、道端を歩いている地域の人や、通学を見守ってくれている地域の人があります。私はなるべく笑顔で元気よくあいさつすることを心がけています。

「いちかさん、中学校は楽しい？」

と、聞いてくださる方もいて、地域の方に見守られている安心感と、声をかけてくださることに喜びを感じます。いつも朝すれ違う時、車から手を振ってくれる近所の人があります。声は届かないけれど、毎日笑顔で手を振ってくれます。いつも、私に気がついてくれていることがうれしく思い、朝からあまり気分がのらない日でも、少し前向きに頑張ろうという気持ちに変えてくれます。

先生からこんな話がありました。

「1万枚の紙を預かったと考えます。1日に5回、いい加減なことをすると9995枚になります。でもそれとは逆に、人のために、自分のために、家族のために、学校のために、人の喜ぶよい行いをしていると、紙は1枚ずつ増えていきます。今日10回いい行いをして、1万に10枚増えたとしても、増えたことに気がつかないかもしれません。でも、毎日10枚ずつ増やしていくことを続けていけば、100日、200日と重ねていくと、少しの差がやがて大きな差になっていきます。」

この話を聞いたとき、小さなあいさつの積み重ねも同じではないかと感じました。私が地域の方と手を振ったり、言葉を交わしたりすることで感じた、安心感や前向きになる気持ちを、私があいさつをしたことで地域の方も同じ気持ちを感じてくださっているのかもしれません。あいさつはそうやって人の心を明るくする、大事なコミュニケーションの一つだと感じます。みんながあいさつすることで、地域は明るく前向きになり、居心地の良い社会を築けていけると思います。私はこれからも、地域の人とあいさつを交わしていこうと思います。

